様式第２号（第４条関係）

誓約書兼同意書

（１）私は，市内で飲食業を営む全ての店舗において，次のアからオに記載の感染症拡大防止対策の全てを実施しており，津山市新型コロナウイルス感染症拡大防止対策飲食店支援金（以下「支援金」という。）を受領した後も感染症拡大防止対策を続け，営業を継続していくことを誓約します。（【　】に○を記入のこと）

【　　】　次のアからオに記載の感染症拡大防止対策の全てを実施している。

ア　従業員及び来店者によるマスクの適宜着用

イ　店内の適宜換気

ウ　店内への消毒液の設置

エ　配席の工夫などによる，来店者同士または従業員と来店者間などでの感染防止対策

オ　来店者入れ替わり時，配膳時，開店前及び閉店後などのこまめな消毒

（２）私は，市内で飲食業を営む全ての店舗において，従業員及び来店者の検温（体調確認）や電子マネー等の非接触型決済手段の導入などにできる限り協力し，感染症拡大防止に努めます。

（３）本申請にあたり，申請内容及び添付書類に虚偽がないことを誓約します。

（４）支援金受給後，交付要件に該当しないことが判明した場合には，支援金を返還することを誓約します。

（５）令和３年３月３１日１７時までに申請書の不備が解消できない場合は，申請を取り下げたものとみなされることに同意します。

（６）支給要件の該当性等を審査するため，津山市が必要な税情報等の確認を行うことや必要な資料を他の行政機関等に求めることに同意します。また，津山市が行う感染症拡大防止対策確認のための調査に協力することを誓約します。

（７）津山市暴力団排除条例（平成２３年津山市条例第２１号）第２条第２号に規定する暴力団員及び同条第３号に規定する暴力団員等に該当しません。

（８）支援金を暴力団の活動に使用しません。

（９）支援金の交付の対象となる事業により暴力団に対し利益を供与することはありません。

（１０）（１），（３），（６），（７），（８）または（９）に反する場合は，この申請は却下され，支援金の交付の決定を取り消され，または交付を受けた支援金を返還することを承諾します。

（１１）私がこの支援金の交付を受けたことを，公表することに同意します。

私は，支援金の交付を受けるにあたり，上記の件について誓約・同意します。

【申請者が法人の場合】

　　　　　　　　　　　　　　法　人　名

　　　　　　　　　　　　　　代表者役職

　　　　　　　　　　　　　代表者氏名・捺印　　　　　　　　　　　　　　　㊞（実印）

【申請者が個人の場合】

　　　　　　　　　　　　　申請者氏名（自署）・捺印　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

（個人印に限る。ｼｬﾁﾊﾀ不可）